## 派遣留学生の「演習」等の取扱(申請用紙)

演習科目担当教員と相談し、必要事項記入後、教務課に提出してください。

- 演習担当教員が未定の場合は、決定後、速やかに演習担当教員と相談し、教務課に再提出してください。 【注意】・留学期間変更等により、やむをえず「演習」等の取扱を変更する場合は、演習担当教員に確認し教務課 に連絡してください。
  - ・留学期間終了後「演習」等の履修登録が必要な場合、旅行等による帰国の延長はできません。

学生番号		学生氏名					教務課受付印
留学先大学							
留学国名							
認定留学期間	年 月 日	~	年	月	日		

留学期間開始時点で\_\_\_年次第\_\_Q以降の演習担当教員が未定のため、決定後、速やかに再提出します。

- ・演習および卒業研究について、認定留学期間に応じて「演習等の取扱一覧」で該当する番号をご記入ください。
- 「演習等の取扱」に応じて、「履修登録の取扱」が異なりますので、必ずご確認ください。

上記学生の該当科目の取扱は以下のとおりです。

演習担当 教員名	記入日	年	月	日

認定留学による不在学期 (該当する欄に○)	科目名	授業コード	演習等の取扱 (該当番号に○)			教務課処理欄				
2 年生 Q1	ミドル演習 A		1	•	2	•	3	•	4	
2 年生 Q2	ミドル演習 B		1	•	2	-	3	•	4	
2 年生 Q3	ミドル演習 C		1	•	2	•	3	•	4	
2 年生 Q4	ミドル演習 D		1	•	2	•	3	•	4	
3 · 4 年生 Q1	アドバンスト演習 A		1	•	2	•	3	•	4	
3・4 年生 Q2	アドバンスト演習 B		1	•	2	•	3	•	4	
3・4 年生 Q3	アドバンスト演習C		1	•	2	-	3	•	4	
3・4 年生 Q4	アドバンスト演習 D		1	•	2	•	3	•	4	
3・4 年生 Q1	プログレッシブ演習 A		1	•	2	•	3	•	4	
3・4 年生 Q2	プログレッシブ演習 B		1	•	2	-	3	•	4	
3・4 年生 Q3	プログレッシブ演習 C		1	•	2	•	3	•	4	
3 · 4 年生 Q4	プログレッシブ演習 D		1	•	2	•	3	•	4	
演習の取扱は不要です。※演習の取扱が不要の場合でも、上段の演習担当教員名・記入日欄にはご記入願います。										

演習等の取扱一覧

帰国日/留学期間終了日			演習の取扱	履修登録の取扱		
帰国後の履修登録を、該当科目の授業 開始から数えて3回目の授業が始まる 前に完了させることが可能		1	留学期間終了後 <u>7 日以内に帰国し、帰国</u> <u>後 3 日以内に</u> 履修登録する。 (帰国延長不可)	帰国後速やかに教務課窓口 で履修登録手続をする。		
帰国後の履修登 録を、該当科目 の授業開始から 数えて3回目の	該当科目の授業最 終日より前に留学 期間が終了する場 合		留学による欠席の補充としてレポートの 提出等を行い、留学期間終了後 7日以内 に帰国し、帰国後3日以内に 履修登録す る。(帰国延長不可)	帰国後速やかに教務課窓口 で履修登録手続をする。		
授業が始まる前 に完了させるこ とが不可能	該当科目の授業最 終日以降に留学期 間が終了する場合	3	留学による欠席の補充としてレポートの 提出等を行うことにより、成績を付与す る。	教務課が履修登録処理をする。		
帰国日にかかわらない		4	帰国後、留学先履修科目の単位認定を申 請する。	自動登録がされていれば、申請 用紙の提出により教務課が留 学による取消処理をする。		